

平成27年10月19日

高血圧改善効果を有する希少糖 D-アロースを低コストで大量生産可能な技術の共同開発

平成27年度の国の戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）に採択」について

香川大学は、でんぷん製造業の松谷化学工業株式会社（兵庫県）と公益財団法人かがわ産業支援財団が、経済産業省の補助事業である戦略的基盤技術高度化支援事業（通称：サポイン事業）の採択を受け、松谷化学工業株式会社、公益財団法人かがわ産業支援財団及び香川県産業技術センターと共に研究開発を実施します。

健康志向の世情と相まって、対症療法ではなく根源からの改善ができ、治癒すれば継続摂取の必要がなくなり、非降圧薬服薬者のみならず降圧薬服薬者にも利用可能な、根本的な高血圧改善を目的とした食品素材が求められています。本事業では抗酸化作用を有し高血圧改善効果を有する希少糖 D-アロースを高効率酵素反応技術により、低コストで大量生産可能な技術を確立し、D-アロース食品素材として活用可能な応用技術を開発します。

D-アロースは、高血圧改善用食品のほか様々な分野での応用が期待されているため、この技術が確立できれば、食品・医薬品に限らず様々な商品開発への道が広がります。

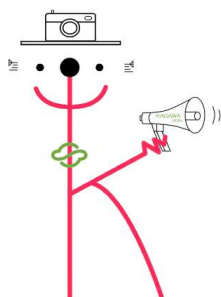
開発費は約1億4,000万円を見込んでおり、3年後の事業化を目指します。

戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）とは

サポインとはサポーターリングインダストリーの略で、日本の製造業を支える中小企業の「ものづくり基盤技術」を指します。戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく支援策の一環として、同法により「研究開発等計画」の認定を受けた中小企業者が国からの補助を受け、ものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発から試作までの取組を促進することを目的として行うもの。

今年度は4月13日～6月11日まで公募が実施され、全国で326件の申請から、143件が採択されました。詳細は下記ホームページを参照。

http://www.shikoku.meti.go.jp/soshiki/skh_b7/2_koubo/150731/150731.html



➤ お問い合わせ先

香川大学 学術室 研究協力グループ 中屋敷隆博

TEL : 087-864-2523、FAX : 087-864-2549

E-mail : soumket@jim.ao.kagawa-u.ac.jp